

令和 8年2月1日 発行  
 (株) ニーノコーポレーション  
 扶桑町大字斉藤字緑223  
 (0587) 93-7833

年末年始は慌ただしく過ぎ、気が付けばもう2月のお便りとなりました。2月は一年で最も寒い時期ですが、新春・立春と少しずつ春の気配も感じられる頃になりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。11月の暖かさが嘘のように、毎日寒い日が続いていますが、今年も利用者さんたちと、いつもの鳴海銭洗弁財天へ初詣に行くことができました。昨年大きな事故もなく無事に過ごせたことへの感謝と、来年もまた皆さんと元気に初詣に行けますようお願いしてきました。皆さまにとって、幸多い1年となりますようお祈り申し上げます。



初詣の帰りに、コメダ珈琲でモーニングを食べてから帰ってきました。



## 通報訓練

はなえくぼひくみにて、犬山消防本部職員立ち合いのもと、通報訓練を行いました。

自動火災報知設備の使用の仕方や、火災報知機が鳴った際の確認・通報・初期消火・避難などの一連の流れについて、実際の場面を想定しながら改めて確認しました。



今回の訓練を通して、万が一の際にも落ち着いて行動するためには、日頃からの備えと職員間の連携の大切さを改めて感じる機会となりました。これからも、利用者さんが安心して生活できるように備えていきます。



年末に忘年会を行いました。毎年すき焼きですが、今年はお寿司にしました。

月 1日、お雑煮を食べました。皆さんにしみのある、菜っ葉に鯉節のお雑煮です。皆さん、すこしづつお餅を口に運び、ゆっくり ゆっくり味わって食べられていました。



どちらも大切な行事なので、今後も続けていきたいです。

## 『気持ちに寄り添う対応を』

皆さんは、歳を重ねて、自分で自分のことができなくなってきた時、どんな人に、日々の暮らしのお手伝いをしてもらいたいですか？どんな人に、そばにいてもらいたいですか？私は、いつも私のことを気遣って優しく声をかけてくれる人。困った時や失敗した時には、そっと手助けをしてくれる人。そして、笑顔が素敵な人。こんな人にお手伝いをしてもらえたら嬉しいです。



認知症の方は、気持ちの切り替えが難しいことがあります。そのため、何気ない声かけや表情、小さな関わりで落ち込んでしまったり、怒ってしまったりすることもあります。皆さんが笑顔でいられる対応ができるように、努力はしていますが、なかなか難しいと感じる時もあります。「はなえくぼひくみのフロアでは、女優になって仕事をしてください」と、10年ほど前に言われていたことを思い出します。利用者さんが日々の暮らしの主役でいられるように、その人らしさを大切にしながら、そっと背中を支えるようなお手伝いができたらいいなと思っています。



現在、はなえくぼひくみに空室があります。ぜひお声かけください。次回は、はなえくぼ江南便りです。どうぞお楽しみに！

グループホームはなえくぼ扶桑  
 丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398  
 (0587) 91-0110  
 グループホームはなえくぼひくみ  
 犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1  
 (0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南  
 江南市小椋町長者毛西132番地  
 (0587) 52-3808  
 はなえくぼのホームページ  
[www.gh-hanaekubo.com](http://www.gh-hanaekubo.com)  
 ブログも時々更新しています

